

政策ごとの生活実感に関する設問に対する回答一覧

			調査結果							評価
政策	設問		そう思う(a)	どちらかというと思う(b)	どちらとも言えない(c)	どちらかというと思うかわない(d)	そう思わない(e)	無回答	総回答	
	コード									
1 環境	1	京都の子どもたちは、山紫水明の自然環境をかけがえのないものと実感している。	36	125	174	59	23	59	476	c
	2	「きれいな空気、清らかな川、静かなまち」など、よい環境が保たれている。	74	225	112	53	16	8	488	b
	3	省エネや省資源に取り組むひとや、徒歩、自転車、公共交通機関を利用するひとが増えている。	59	188	150	46	17	16	476	b
	4	太陽光発電や使用済み天ぷら油の燃料化など、環境にやさしい技術やエネルギーの活用が進んでいる。	23	123	192	86	34	30	488	c
	5	京都では、環境にやさしい行動を当たり前のこととして実践するひとや事業者が増えている。	18	120	211	74	35	30	488	c
	6	マイバッグやリサイクル製品など、ごみを出さないようなくらしと事業活動が広がっている。	118	241	82	18	8	9	476	a
	7	ごみを分別して出せる拠点が身近にあり、ごみのリサイクルが進んでいる。	114	221	89	27	17	8	476	a
2 人権・男女共同参画	8	くらしのなかで互いの人権を尊重し合う習慣と行動が広がっている。	24	117	214	70	37	26	488	c
	9	いきいきと活動して自分の能力を発揮する場所や自分に合った働き方を見つける機会がある。	20	84	197	83	49	43	476	c
	10	女性も男性も、仕事と生活(家庭や地域活動など)をバランスよく充実できる社会になってきている。	11	97	210	84	54	32	488	c
	11	女性に対する暴力や性的いやがらせが根絶された社会になってきている。	17	110	177	77	66	29	476	c
3 青少年の成長と参加	12	青少年が社会体験を通して「生きる力」を伸ばせている。	10	102	222	69	36	49	488	c
	13	青少年が自分の生き方や将来像を思い描けている。	4	77	215	89	46	57	488	c
	14	青少年が社会の幅広い分野にかかわり、意見や活力が生かされている。	6	65	209	93	46	57	476	c
	15	青少年がニート(仕事も家事も通学もしていない15歳から概ね34歳までのひと)、不登校などの課題に直面したときに信頼して相談できるところがあり、支援がされている。	4	52	173	88	53	106	476	d
	16	青少年の成長を支援する社会環境と、青少年を受け入れる居場所がある。	5	85	219	89	33	57	488	c
4 市民生活とコミュニティ	17	地域の一員として安心してくらせるまちになっている。	43	229	144	43	14	15	488	b
	18	町内会、自治会など地域の組織の活動が盛んである。	46	157	155	70	36	12	476	c
	19	地域のひとが、環境や子育て、青少年の育成などの地域の課題に、自分たちで取り組んでいる。	16	118	178	91	32	41	476	c
	20	多様なNPO(公益活動を行う市民活動団体の一種)やボランティア組織と町内会・自治会などの地域の組織が協力して活動している。	43	164	164	60	18	39	488	b
	21	町内会、自治会などの地域の組織の主体的な活動と、それに対する行政の支援とがうまくかみ合っている。	14	90	208	76	45	43	476	c
5 市民生活の安全	22	犯罪や事故など万が一のことがあっても、お互いに助け合えるまちである。	18	133	177	83	40	25	476	c
	23	事故や犯罪を防ぐための自治会や警察、京都市などの取組により、安全にくらせるまちになっている。	31	170	166	58	30	21	476	c
	24	悪質商法などによる消費者被害を防止し、被害を救済するしくみが整っている。	12	94	232	75	23	52	488	c
	25	消費生活に関する情報や知識を備えた自立した消費者が増えている。	17	135	212	56	21	47	488	c
6 文化	26	京都では、文化芸術にかかわる活動が盛んである。	144	242	72	12	4	14	488	a
	27	市民の生活に文化芸術がとけ込んでいる。	49	161	158	62	24	22	476	b
	28	文化・芸術活動によって、京都のまち全体が活気づいている。	85	198	146	28	13	18	488	b
	29	文化財が社会全体で大切にされ、地域の活性化にもつながっている。	82	198	123	35	20	18	476	b
7 スポーツ	30	気軽に体を動かしたり、スポーツやレクリエーションを楽しんだりする機会がある。	40	146	158	87	34	23	488	c
	31	プロスポーツやトップレベルのスポーツに身近に触れる機会がある。	19	64	121	117	118	37	476	d
	32	スポーツイベントや運動会、レクリエーションなどの活動を、スタッフやボランティアとして支えるひとが増えている。	30	145	178	73	22	40	488	c
8 産業・商業	33	京都では、さまざまな企業や産業の活動が互いに刺激し合って発展している。	36	171	141	46	33	49	476	b
	34	京都では、価値を高めるために工夫したもののづくりが行われている。	74	202	130	21	12	49	488	b
	35	京都の特色を生かした産業活動が行われている。	52	235	107	26	17	39	476	b
	36	京都の商業は盛んで楽しく買い物ができ、元気な商業者が多い。	45	165	175	53	22	28	488	b
	37	働くことを希望するひとがいきいきと働ける場を得る機会がある。	10	89	237	78	35	39	488	c
	38	京都では、産業界・大学・行政などが連携して、企業の誘致や事業環境の整備を進めている。	29	183	151	31	19	63	476	b
	39	ソーシャルビジネス(社会的企業:社会問題(まちづくり、少子高齢化、環境問題など)の解決を目的として収益事業に取り組む事業体)が育ってきている。	13	86	207	68	37	77	488	c
	40	京都の卸売市場は、安全・安心な生鮮食品の提供に役立っている。	54	195	136	19	11	61	476	b

			調査結果							評価
政策	設問		そう思う(a)	どちらかというと思う(b)	どちらとも言えない(c)	どちらかというと思うかわない(d)	そう思わない(e)	無回答	総回答	
	コード									
9 観光	41	じっくり滞在し、ほんものとふれあい、歩いて楽しむ観光客が増えている。	77	187	121	38	23	30	476	b
	42	京都は、観光客にとって質の高い観光都市である。	185	196	70	19	8	10	488	a
	43	京都市民は、四季折々の京都観光を楽しんでいる。	103	177	101	53	33	9	476	b
	44	京都は、市民にとってくらしやすい観光都市である。	65	168	131	66	47	11	488	c
	45	京都市民は、観光客を温かく迎えるなど、京都の観光振興に協力的である。	78	234	108	35	15	18	488	b
	46	子ども連れの家族や若者、ビジネス客など、新たな京都ファンが増えている。	86	190	126	31	16	27	476	b
	47	京都は、国際会議などが盛んに開かれるMICE(企業のミーティング、企業研修旅行、国際会議、イベントなどの総称)都市になってきている。	39	169	156	34	15	63	476	b
10 農林業	48	京都の農林業が魅力を増し、後継者や新たな担い手が育っている。	4	31	182	132	65	74	488	d
	49	京都の農林業は、環境に負荷をかけない栽培の取組や森林の整備を通して、地域社会に役立っている。	11	87	209	41	26	102	476	c
	50	市民農園や森林を守る運動、学校の体験学習などにより、京都の農林業が身近になってきている。	5	58	179	111	52	83	488	d
11 大学	51	京都は、「大学のまち」として学びの環境が充実し、多様な伝統文化芸術等に触れる機会に恵まれている。	107	242	76	22	7	34	488	a
	52	京都では、世界から留学生や研究者が集まり、国際社会で活躍する人材が育っている。	51	197	132	30	14	52	476	b
	53	京都の大学は、世界に貢献する高い研究成果を上げている。	115	195	107	21	7	43	488	a
	54	学生は、京都において社会で活躍する力を養い、そのパワーで京都のまちを活性化している。	23	161	177	44	24	47	476	c
	55	大学の人材や研究成果は、産業の活性化と雇用の創出に役立ち、地域の発展にもつながっている。	65	148	167	31	17	60	488	b
12 国際化	56	京都には、世界から観光、留学、ビジネス等を目的として訪れるひとびとを引き寄せる魅力と、受入環境がある。	96	224	92	19	13	32	476	a
	57	京都は、文化資産の継承、環境にやさしい取組などを通して、平和都市として国際社会に貢献している。	79	212	132	16	9	40	488	b
	58	国籍、民族、文化等が違ってても互いに理解し合い、ともにいきいきとくらせるまちになっている。	36	148	184	48	29	31	476	c
	59	京都では、市民、民間レベルでのさまざまな国際交流が盛んである。	63	189	155	26	12	43	488	b
13 子育て支援	60	子どもの見守り活動など、身近な地域で子どもとの交流や子育て支援の取組が進んでいる。	43	202	137	30	20	44	476	b
	61	京都では、子どものいのちと人権が大切にされている。	28	163	203	29	17	48	488	b
	62	必要なときに健康相談を受けたり、病院に行けたり、安心して子どもを生み育てることができる。	40	166	157	36	20	57	476	b
	63	働き方の見直しや男性の育児参加など、仕事と子育ての両立に取り組むひとや企業が増えている。	14	102	204	66	47	55	488	c
	64	子どもたちが安心して過ごせる居場所や遊び場が身近にある。	34	136	140	76	51	39	476	c
14 障害者福祉	65	障害への理解が進み、障害のあるひともないひとも、認め合い、支え合ってくらせるまちになっている。	20	143	193	67	26	39	488	c
	66	障害のあるひとが、みずから必要な福祉サービスを選択し利用することで、住み慣れた地域でくらしやすくなっている。	18	103	192	55	30	78	476	c
	67	働く場で、障害のあるひとがいきいきと働く姿を多く見かけようになっている。	16	81	183	76	44	76	476	c
	68	バリアフリー(高齢者や障害のあるひとが社会生活をしていくうえで障壁(バリア)を除去し、ハンディキャップなく生活できるようにすること)などの生活しやすい社会環境の整備が進み、くらしやすいまちになっている。	19	153	184	70	31	31	488	c
15 地域福祉	69	社会的に弱い立場にある高齢者や障害のあるひとが、地域ぐるみで見守られている。	12	128	200	75	40	33	488	c
	70	地域福祉活動などのボランティア活動に参加しやすい地域づくりが進んでいる。	11	106	204	69	28	58	476	c
	71	地域において福祉にかかわる民生委員などのボランティアのひとびとが活発に活動している。	28	141	175	69	28	47	488	c
	72	地域のつながりが、福祉活動や防犯・防災の取組に役立っている。	27	166	153	59	21	50	476	c
16 高齢者福祉	73	高齢者が敬われ、心身ともに健康で充実したくらしを送れている。	20	132	194	65	34	31	476	c
	74	高齢者の知恵や経験、技能が社会に生かされている。	12	100	222	79	26	49	488	c
	75	高齢者が地域で見守られ支えられて、安心してくらせるまちになっている。	18	122	202	79	29	38	488	c
	76	介護サービスや住環境整備などが充実し、高齢者が住み慣れた地域でそのひとらしいくらしを送れている。	24	147	161	68	38	38	476	c
	77	高齢社会が進展するなか、介護職が重要な仕事となっている。	205	191	47	14	3	28	488	a
17 保健衛生・医療	78	正しい情報を基に、健康づくりに取り組むひとが増えている。	24	196	153	39	23	41	476	b
	79	利用しやすく頼れる医療や検診の機関がある。	100	215	115	28	13	17	488	b
	80	安心して食べられる食品が手に入るなど、衛生的な生活環境が整っている。	70	233	111	28	11	23	476	b

			調査結果							評価
政策	設問		そう思う(a)	どちらかというと思う(b)	どちらとも言えない(c)	どちらかというと思うかわない(d)	そう思わない(e)	無回答	総回答	
	コード									
	81	公共の場では禁煙が進んでいる。	177	210	55	19	13	14	488	a
	82	感染症や食中毒等の健康危機に対し、安全と安心が確保されている。	42	189	164	29	14	38	476	b
18 学校教育	83	保護者や地域のひとびとが学校のさまざまな活動に参画するなど、地域ぐるみの教育が進んでいる。	27	167	171	35	15	73	488	b
	84	安全快適な学校施設や最新の設備など、充実した教育環境が整っている。	35	172	138	35	24	72	476	b
	85	学校の先生は、他校の先生、保護者や地域のひとびとと連携して、子どもの教育に取り組んでいる。	31	128	166	36	16	111	488	b
	86	子どもたちが参加できる、さまざまな学びやスポーツ、体験活動の機会がある。	38	171	137	29	17	84	476	b
	87	京都ならではの伝統文化や環境の教育が、社会を担える人材の育成に役立っている。	30	139	174	38	17	90	488	b
19 生涯学習	88	京都には、大学や博物館、神社仏閣、企業、NPOなどが提供する学習機会が豊富にある。	127	217	70	16	10	36	476	a
	89	生涯にわたって自ら学習したことが、仕事や社会活動に役立っている。	35	125	202	40	20	66	488	c
	90	地域での取組において、幅広い世代がともに学べる機会が充実している。	25	112	196	48	28	67	476	c
	91	子どもを社会の宝として社会全体で育む意識と行動が広がっている。	17	120	198	62	27	64	488	c
20 歩くまち	92	京都では、過度な自動車利用を控え、歩くことを中心としたライフスタイル(くらし方、生き方)が大切にされている。	23	121	184	84	35	29	476	c
	93	京都での移動には、公共交通が便利である。	120	159	87	58	44	8	476	b
	94	歩いてこそ魅力を満喫できるまちとなっている。	117	224	88	18	14	27	488	a
	95	まちなかや観光地において、自動車による渋滞が減っている。	18	61	167	106	102	22	476	d
	96	地下鉄、市バスは、市民生活に役立っている。	210	204	39	18	8	9	488	a
	97	駐輪場の整備や自転車の利用マナーの向上により、自転車と歩行者が共存できている。	23	115	172	94	71	13	488	c
21 土地利用と都市機能配置	98	買物などの日常生活には、徒歩や自転車、公共交通が便利である。	166	173	76	39	26	8	488	a
	99	田の字地域(河原町通、烏丸通、堀川通、御池通、四条通、五条通の幹線道路沿道地区)や京都駅の周辺は、にぎわいのある魅力的な地域である。	121	210	88	21	12	24	476	a
	100	京都のまちの南部地域が発展してきている。	63	164	132	45	25	47	476	b
	101	身近な地域が魅力的になっている。	47	133	175	53	36	32	476	c
	102	身近な地域で、自主的なまちづくり活動が進んでいる。	13	118	207	62	28	60	488	c
22 景観	103	京都の個性的な町並み景観が守られている。	78	236	99	25	24	26	488	b
	104	身近に誇りや愛着を持てる町並みや風景がある。	120	198	86	26	23	23	476	a
	105	京都のくらしや文化を伝えている京町家が継承されている。	73	209	120	33	25	28	488	b
	106	大通りや歴史的地区から電柱が取り除かれ、美しい公共空間が増えている。	44	141	144	66	45	36	476	c
	107	三山の山並みなどの自然風景は、美しく魅力がある。	202	215	45	7	2	17	488	a
23 建築物	108	建物を新築するときは、建築ルールが守られている。	63	177	124	30	24	58	476	b
	109	バリアフリー化された建物が増えている。	46	202	159	32	15	34	488	b
	110	地震や火災に強い建物が増えている。	27	147	176	44	22	60	476	c
	111	身近な地域にある細い道は、地震や火災などの災害時に被害が大きくなるよう改善されている。	10	40	209	123	66	40	488	d
24 住宅	112	長く大切に使える住宅が増えている。	24	125	190	42	26	69	476	c
	113	地域の行事や自治会活動に、以前から住んでいるひと、新しく転入してきたひと、分け隔てなく参加している。	27	98	176	92	60	35	488	c
	114	身近な地域で空き家が減っている。	14	65	159	119	67	52	476	d
	115	低所得者や高齢者などがくらしやすい市営住宅や民間賃貸住宅が十分に確保されている。	12	59	204	82	52	79	488	c
25 道と緑	116	災害時も安全に移動できる道路網ができている。	23	96	175	91	51	40	476	c
	117	京都は緑が豊かである。	151	216	76	24	10	11	488	a
	118	市内の道路や橋が、市民の財産として、よい状態で管理されている。	18	154	167	53	34	50	476	c
	119	道路や公園などがバランスよく整備され、魅力ある都市空間が増えている。	52	172	148	53	33	30	488	b
	120	身近なところで防火意識が高まり、出火防止の取組が進んでいる。	21	139	189	50	24	53	476	c
	121	京都には文化財を守る意識が根付いており、文化財を火災などの災害から守る取組が進んでいる。	93	214	117	17	7	40	488	a

			調査結果							評価
政策	設問		そう思 う(a)	どちら かとい うとそ う思 う(b)	どちら とも言 えない (c)	どちら かとい うとそ う思 わな い(d)	そう思 わない (e)	無回答	総回答	
	コード									
26 消防・ 防災	122	消防署は、火災や事故などが発生した場合に適切に対応し、いざというときに頼りになる。	111	222	83	13	9	38	476	a
	123	応急手当の知識や技術を備えたひとが増えている。	20	103	217	52	26	58	476	c
	124	防災意識の向上とともに、地域ぐるみの災害対応力が高まっている。	39	149	195	49	16	40	488	b
27 くらし の水	125	京都の上下水道は、安全で安心していつでも利用できる。	183	221	57	8	5	14	488	a
	126	大雨が降っても、身近な地域で浸水の被害は起こっていない。	133	151	95	40	37	20	476	b
	127	京都の河川は水がきれいで、水辺に親しみやすい。	120	231	93	22	7	15	488	a
	128	水道水がおいしくなるなど、京都の上下水道サービスは向上している。	82	192	130	33	15	24	476	b
	129	京都の上下水道は、経営が安定しており、将来も安心して使い続けることができる。	119	196	118	13	9	33	488	a
	130	水や水辺環境が大切にされるなど、水と共に生きる意識が高まっている。	51	197	140	34	20	34	476	b